

## 第2次球磨川ボランティア報告 2020年7月10-12日

神戸国際支縁機構 理事長 岩村義雄

<序>

現地からの炊き出し依頼で訪問させていただきました。人吉市の金光教会主催の炊き出しに仕えました。4人は、プロパン、大鍋、米・野菜類を本田寿久事務局長の車に積み込みました。第1次球磨川ボランティアでは、道路が遮断され、道なき道をすすんだせいでしょうか、前輪両方のベアリングが損傷し、機構のハイエースが修理中であったためです。



左から 本田寿久、本田博之、筆者、村上裕隆代表。

葦北郡芦北町役場前 2020年7月11日



金光教人吉教会 熊本県人吉市下新町字新町 343-1 2020年7月11日

## (1) 炊き出し

ライフラインが寸断していた地域の人たちに 200 食分のカレーシチューを提供させていただきました。安武光太郎(35 歳)人吉教会長や、梅木博光 (69 歳) 多良木教会長たちもご近所や、地元や他府県からのボランティアに食べにくるように呼びかけておられました。マンパワーが要するので、鹿児島、福岡、宮崎県からのボランティアも多く見かけました。

ボランティアにとり、食事づくり、ドロ出し、がれき処理より大切なことは被災者との「対話性」です。被災者との関係性ができることが、何年も継続の鍵になります。



温かい食事を一週間ぶりに口にすると子どもたちも「おいしい」と喜んでいました。

球磨川沿いの近隣の方たちは、避難しておられました。もぬけの殻になった 1 階の泥だしなどに戻って来られていました。炊き出しにも来られた際、体験談を聞かせていただきました。「ありがとうございます」と、被災者に言われることによって、ボランティアと被災者の立場が 180 度入れ替わります。つまりボランティアが励ましていただく受身側になります。「対話性」による逆転です。

## (2) 被災者の苦海浄土



[https://youtu.be/AZc-JbSIx\\_Y](https://youtu.be/AZc-JbSIx_Y)

七日町の球磨川沿いの住人は、風光明媚な景観を喜んでおられました。突然に、川が増水して家を襲いました。朝の5時過ぎでした。周囲はもうすでに明るくなっており、けたたましくジェット機がドアを突き破って侵入してきたような爆音に驚かれました。「逃げなければ」と二階に上がられました。「もうだめだ」と観念したそうです。助けを呼びたくても、AU やソフトバンクの携帯は通じません。停電です。午前10時に、ようやく一階の天井付近まで覆っていた泥水がひき始めました。

炊き出しに来られた近隣のご夫婦も、「何もかもなくなりました」とあまりにも完膚無きまでに泥に浸かってしまった状況を自嘲まじりに話されました。台所の流し台も道路にいくつも山積みになっています。子どもたちも独立し、定年後の余生を夫婦でゆったりと生きていこうとしていた矢先です。やり

直すことなどもう考える力も失われてしまっておられるのでしょうか。ただ諦めきった笑顔が山積みされ雑然とした廃棄物の背景に吸い込まれるようでした。被災した街並みは、阪神・淡路大震災、中越地震、東日本大震災、熊本・大分地震などから不死鳥のように復興してきたことも見てきました。人間の執念のようなあがきは、見栄えの良い外観を取り戻しました。高層ビル、しゃれた中心街、近代的な交通手段などが被災地を視察する政・官・財・学の日本を支える一部の人たちに錯覚を与えてきました。たとえば、心の復興はなされていないのに、もう立ち直ったとか、「創造的復興」という虚偽のスローガンがメディアの見出しを飾ってきました。被災者は貧困の極みに追い込まれたことなど、取り沙汰されることもほとんどありません。ジャーナリストも既得権のエリート集団でいらっしゃるから、感情移入ができないのでしょうか。大都会東京の視点で日本を繁栄した国とみなすのは愚の骨頂です。すでに格差社会から、階級社会になっていることを述べるフランスの経済学者トマ・ピケティがいます。ピケティは『21世紀の資本』で「富を社会の上位集団に集中させたほうが、経済を効率的に運営できる」という価値観を否定しています。

新型コロナで極度の貧困層が増えています。毎週、神戸国際支縁機構は生活支援を受けていない路上生活者を対象に炊き出しを東遊園地(神戸市役所隣)でしています。ある方は、空きカン拾いで生活しています。現在カンの相場は1キロ50円にまで(昨年12月110円)下がっています。つまり何時間もかけて10キロを集めても500円にしかありません。世界銀行は2020年5月22日に予測しています。貧困状態(1日1.9ドル以下の収入)に陥る人の数が世界全体で6000万人になるとしています。

新型コロナの影響だけではありません。熊本県南部のどこに行っても、シャッター通りです。昔からの郷土の店も消えています。日本が風前の灯のように映るのは筆者だけでしょうか。とりわけ海外ボランティアから帰国すると、アジア、アフリカ、中東などのエネルギー勢がなく、ひっそりした印象を受けます。若い活気がないのです。人吉駅近くの温泉街は新型コロナのため、観光客も来なくなっていたため、損失を取り戻すべく7月はキャンペーンの効果もあり、予約が殺到していた矢先です。すべてがご破算になりました。4日、超一流ホテルの宿泊客の車も軒並み倒立して、1階は泥でもぬけの殻のようでした。突き抜けて反対側の景色が見えました。

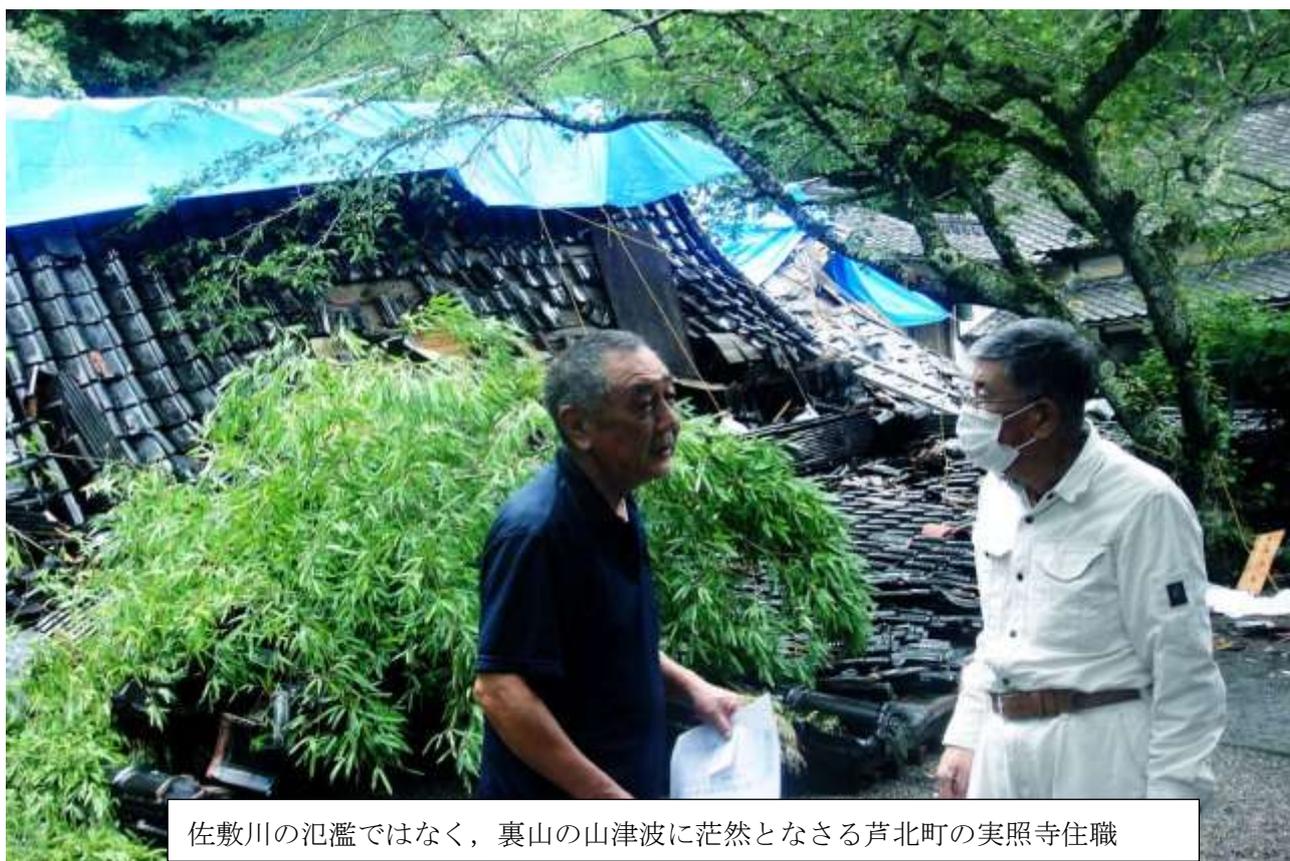
日本はまちがいなく、1912年4月19日のタイタニック号が沈没する直前と似ています。日本丸の非常ベルが鳴っているにもかかわらず、経済家、政治家、官僚は慢心しています。タイタニック号は北大西洋で2,224人内1,513人が死亡しました。日本の1億3千万人の内、半数は貧しいのですから、日本列島は死に体と言っても過言ではないでしょう。

人吉市の観光の目抜き通りも泥だらけです。女性の独居者の被災は哀れです。「男手がなくて、片づけもできない」と訴えておられました。ゴミ処理車も1週間経っても来ない、ゴミを捨てるのに順番に並んで忍耐強く待ったあげく、直前の人で、「ここまで」と、打ち切られるから断捨離もままならないと、困惑しておられました。ライフラインが復旧したと言っても、天井まで水が襲った家屋は九州電力が外の配電盤の回線を切断して回っています。漏電による発火の危険性があるからです。したがって、電気屋さんに個人費用で修理を依頼しなければなりません。国は宇宙開発、リニア、オリンピックより、災害復興に重い腰をあげて、優先すべきです。米国に押しつけられた無用の軍用機のお古を高額で購入する資金があるなら、被災地を優先されたし。

### (3) 人災なのに雨風のせいにするな

フクシマの被ばく汚染は、熊本県水俣汚染と同じ構図です。水俣は芦北町に隣接しています。日本人が生きていく上で必要な農・林・漁は私たちのいのちを育む場です。しかし、豊かな生活を保障するはずの郷土が身体をむしばむ元凶になるとは多くの方が想起できませんでした。住民、従業員、地域を潤すはずの企業により人々は地獄を見ました。球磨川氾濫も自然災害ではなく、人災です。

森林の土砂崩れに本堂もすべて壊れた実照寺の塩田義道住職(63 歳)は、「県に何度も裏山の危険を訴えていたんだが……」, と声も沈んでおられました。球磨川や佐敷川の水位が先週 4 日には、道路と同じ高さになり、両岸を超えて人家、いのちを奪いました。ダムに多額の投資をし、河川工事を怠ってきた国交省の責任は大きいです。



佐敷川の氾濫ではなく、裏山の山津波に茫然となさる芦北町の実照寺住職

昆虫少年であった筆者にとり、山の土砂崩れは胸が痛みます。ドロの中で、もがいている蝶の幼虫を見て、筆者は気が狂いました。森林破壊は虫の産卵場所、成育する環境、生き延びるために必要な植物生態も損ないます。神戸国際支縁機構の設立理事である水垣渉京都大学名誉教授は、6月26日に「自然について」、次のように流し出されました。“人間も他の被造物も、神との関係において違いはない。創世記9章16節には「神と地上のすべての生き物、すべて肉なるものとの間に立てた永遠の契約」と記されており、人間と他の被造物が区別なく「すべての生き物」「すべて肉なるもの」と記され、神はそれと「永遠の契約」を結んだとある。”人間さまは犬畜生より偉いものではありません。万物霊長類の王様として動物、植物、鉱物を支配してはなりません。同等なのです。人間のための動物実験、毛皮による装飾、趣味として狩猟はもつてのほかです。動物を平気で殺す感覚は、人を平気で殺す感覚と寸分も異なります。

## <結論>

ボランティア道のひとつの「田・山・湾の復活」はエコロジーを常に考えます。ギリシア語「家(オイコス)」から派生したエコは、日本人がいのちを育む「家・家庭・家計」に相当します。「経済」エコノミクスのエコも同様です。ですから、ボランティアは炊き出し、ドロ出し、がれき撤去のスキルを追求するにとどまりません。被災者、貧者、孤児たちの心とつながります。すると、弱者に寄り添う使命は日本の「生態」「経済」「政策」に警鐘乱打せざるを得なくなります。なぜなら「無知」「無関心」が罪だからです。銀行強盗、礼拝に出席しないこと、不信仰を罪と定義するこれまでの非寛容さを打ち破りません。愛敵を表していきましょう。

炊き出しと同時に、葦北郡芦北町役場や、人吉市役所は神戸から持参した 1500 部ずつのマスクも喜んでくださいましたことを最後に報告させていただきます。

## 救援金

郵便振替      口座 00900-8-58077   加入者名      一般社団法人 神戸国際支縁機構  
三菱東京UFJ銀行 462(三宮支店) 普通 3169863   神戸国際支縁機構